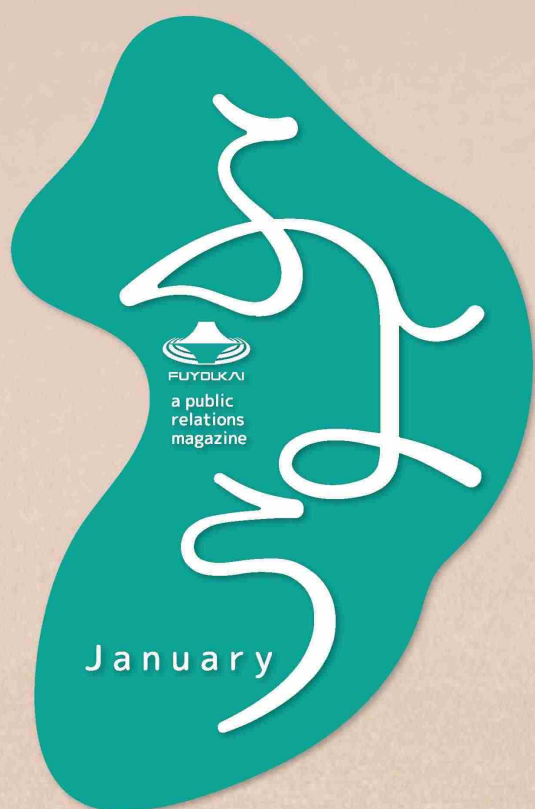




2017.1

新年号

巻頭記事 ギネス記録に挑戦しました!!

Vol. 08

季刊誌：年4回発行
発行：医療法人芙蓉会



CONTENTS

■新年のごあいさつ	1P	■ふよう's キッチン	
■ギネス記録に挑戦しました!!	1P	とろっとろっ卵のオムライス	3P
■障がいのある人も共に生きる地域社会づくりへ	2P	■MKT2014 コラム	3P
■おひとりおひとりの生活にパワーを!	2P	■いきいきフェスタ2016 印象記	4P
■知っていますか? おむつ代の医療費控除	3P	■健康セミナーのお知らせ/糖尿病教室のお知らせ	4P

新年のごあいさつ



医療法人 芙蓉会
理事長 村上 惇

新年 明けましておめでとうございます。

昨年はリオデジャネイロオリンピックが開催され、世界と競い合うために厳しい修練を積み重ねてきたとはいえ、4大会連続金メダルを獲得した本県出身の「伊調馨」選手には、深い感動と勇気をいただきました。新年を迎えるにあたり、希望が溢れる心境です。皆様におかれましては新年は明るい話題が多く、ご多幸でありますようご祈念申し上げます。

さて、平成37年には、「団塊の世代」が全て75歳となる超高齢社会を迎えます。人口減少や高齢化が進展する中で、青森県は地域における医療及び介護の総合的

な確保を促進するために「地域医療構想」の準備を進めております。これからは、皆様が住み慣れた地域で医療・介護サービスが受けられ、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう病床の機能分化はもとより、在宅医療と介護連携によるサービスがより一層求められていきます。

当法人におきましても、経営理念「入所している方とご家族も安心して医療・介護を受けられる地域に必要とされる施設を目指します」に掲げておりますように、地域の皆様に寄り添い、芙蓉会グループのネットワークをもちまして、地域包括ケアシステムの担い手として強化を進める所存であります。

私は、しっかりと青森の大地に根をはり、地域の皆様から必要とされる芙蓉会となるための努力をいたします。どうぞ、今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

※地域包括ケアシステム

地域の包括的な支援・サービス提供体制

ギネス記録に挑戦しました!!

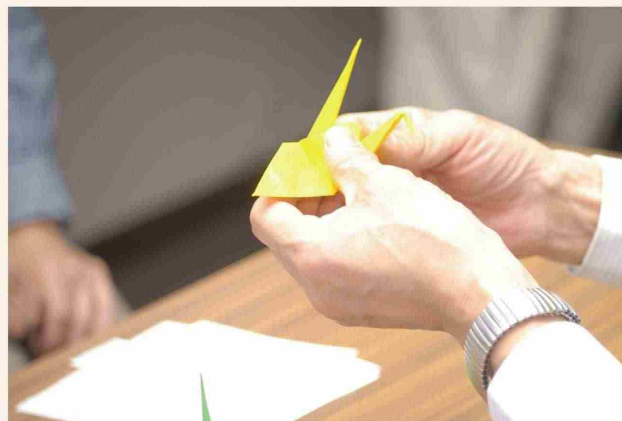


5:00

5 分間
チャレンジ!!

自立訓練事業所 SUN・地域活動支援センターすばるの利用者様を中心に「創作サークル MOSS」を立ち上げました。創作サークル MOSS では、11月19日に総合ケアセンターさんらく、芙蓉会病院、各関係機関、地域の方々にも協力いただき、総勢100名で5分間1人3羽以上、折り鶴を作るギネス記録に挑戦しました。

折り鶴の練習を始めた頃は、折り方が分からない、早く折れないという方が多かったのですが、「創作サークル MOSS」の練習時間の中で、みるみる上達し、5分間で3羽以上折れる方が増えました。今回の挑戦ではチーム一丸となって264羽の折り鶴を作ることが出来ました。ここから審査が入り、1羽として認定出来る折り鶴が選定されます。現在のギネス記録が206羽のため、記録更新は容易ではありませんが、心から記録更新を祈っています。ギネス記録認定の結果は次号でお知らせします。



障がいのある人も共に生きる地域社会づくりへ



地域包括ケアシステムを考える

地域完結型医療

精神科医療は厚生労働省が提示する「精神保健医療福祉の改革ビジョン」の「入院医療から地域生活中心へ」の理念のもと、退院支援が強化されています。芙蓉会病院でも、ご本人が望む生活の実現、そのための地域完結型医療をめざしています。質の高い入院医療だけではなく、デイケア、精神科訪問看護、地域活動支援センター、自立訓練事業、就労継続支援、地域移行支援など、法人内外の資源をフル活用し、治療・再発予防のサポートをしていきます。

正しい理解のために

ご本人が望む生活の実現においては、多くの方々が精神障害に関する正しい知識・対応方法を知ることがとても重要です。芙蓉会病院では、医師、精神科認定看護師、精神保健福祉士等が、患者様、ご家族様、地域の皆様、患者様をケアする専門職の方へ精神疾患やその対応、こころの健康についての講演活動等を通じて普及・啓発に取り組んでいます。

その一環として、増加を続ける認知症についての正しい理解と早期相談の機会を目的に**ガイドブック**を作成しています。

※精神科認定看護師…日本精神科看護協会から認定された看護師



認知症ガイドブック

医療法人 芙蓉会

おひとりおひとりの生活にパワーを！

介護老人保健施設
ニューライフ芙蓉

病院で頑張ってリハビリしてきたのに、気づいたら寝ていることが多くなって動きづらくなってしまった…、物忘れすることが多くなってきて認知症ではないかと不安に思っている…そんな経験はありませんか？そんな時はニューライフ芙蓉にご相談ください！

ニューライフ芙蓉では生活に密着したリハビリを行って、普段の生活を今よりも動きやすくするお手伝いをします。そのためには動き方を変えてみたり、生活環境を少し変えて動きやすい空間を作ってみたりすることで皆さんの中に眠っていた力を引き出します。また、暖かい季節になれば安心して外出できるようにお手伝いもします。そうしてリハビリを続けることでご家族と一緒にもっと楽に過ごせるようになります！

認知症の方には、一生懸命に働いていた時のお話やこれまでの思い出を話していただき楽しい時間を過ごせるようにサポートします。昔話することによって笑顔が見られる方がとても多いです。たくさんさんのスタッフに色々なお話をさせていただくことで、すぐに人気者になるでしょう。

ニューライフ芙蓉では病院のリハビリとは違い、「生活リハビリ」という視点で私達リハビリテーション科だけでなく看護師や介護士も一緒になって皆さんをサポートします！



知っていますか？

村上病院

おむつ代の医療費控除

医療費控除とは

今年も2月16日(木)～3月15日(水)まで、平成28年1年間分の確定申告が受付されます。1年間に「10万円」または「所得の5%」のいずれか少ないほうを超える医療費を支払った場合、その超えた分を所得から差し引くことができる制度です。入院や手術など高額な医療の他に、治療にかかったおむつ代など様々な費用が対象になります。

申請の基準・申請方法

◆ 病気で概ね6ヵ月以上にわたり臥床位状態であり、且つおむつが常時必要な方が対象となります。

◆ 申請に必要な書類は以下のとおりです。

①かかりつけの医師が発行した「おむつ使用証明書」

※所定の様式(国税局ホームページからダウンロード可能)があります。作成を希望される場合は、病院受付までお持ちください。

②おむつ代の領収書(ドラッグストアで購入した場合のレシートでも可)

※ただし、特別養護老人ホームや介護老人保健施設で提供されているおむつは対象外です。

◆ 申請窓口は市町村役場または税務署です。



申告は毎年行うものです。おむつを購入した際のレシートや領収書は保管しておくことをお勧めします。

とろっとろっ卵の オムライス

ふよう'S
キッチン



今回は「特製オムライス」を紹介します。

芙蓉会病院では年に2回行っている嗜好調査で患者様からリクエストをいただいたメニューを提供しています。いつもの献立は、洋風のメニューが少ないため、特製オムライスの献立は若い患者様から「うれしい」「おいしい」という声をいただいております。おすすめポイント!は、とろっとろっ卵です。

オムライスは野菜が少ないので、キャベツサラダを添えて、コンソメスープも付きます。

総カロリーは763kcal。蛋白は22.8g。塩分は5.4gです。

市民の体力維持、健康増進のため、2年目に突入した早朝散歩健康相談は、新たな取り組み「ポールウォーキング」として毎週月曜日6月6日から9月26日までの全11回を、参加延べ人数58人で今年度の企画は無事終了しました。

参加者のほぼ全員が、1回目からポールを用いたウォーキングは歩行スピードが徐々に早くなり、体力強化の効果は明らかでした。有酸素運動の継続は、「認知症予防」に効果的、MKT2014の今後の活動に期待してください。

橋川正



早朝の空気を感じながら
皆さんでポールウォーキング

MKT
2014

短命県脱出、健康長寿活動に興味のある方
hashikawamasatoshi@gmail.com まで

2016 いきいきフェスタ



第7回 芙蓉会グループ いきいきフェスタ2016 印象記

平成 28 年 10 月 23 日（日）青森県民福祉プラザで開催された芙蓉会恒例「いきいきフェスタ」には、456 名の方にご参加いただき大盛況となりました。ご来場いただきました皆様には心からの感謝とお礼を申し上げます。今年のいきいきフェスタでは、芙蓉会の新しい仲間たち・マスコットキャラクターをご紹介いたしました。キャラクターたちと記念撮影をしたり、握手をしたり、さわってみたり…。こどもたちの笑顔があふれ、和やかな雰囲気の中でイベントは進んでいきました。また健康講話は、芙蓉会病院 精神科 阿部 圭 医師より「認知症」をテーマに、村上病院 一般内科 橋川 正利 医師より「かかりつけ医」をテーマに行いました。講話をお聞きになった方からは普段から健康について気になっていることなど質問も寄せられ、とても有意義な時間となりました。さらに、芸能イベントのステージは豪華！なんと、KAZUMI さんと蒼天飛龍のコラボレーションが披露されたのです！！YOSAKOI ソーラン祭り公式応援ソングにもなっている大黒摩季さんプロデュースのソーラン Beat に合わせた蒼天飛龍の演舞。盛り上がりは最高潮となり、会場は盛大な拍手に包まれ、楽しいひと時となりました。

今後も芙蓉会グループは、地域の皆様に寄り添った活動をして参りますのでどうぞよろしくお願いいたします。



健康セミナーのお知らせ

定員
50名

テーマ

「短命県返上に向けて！！」

内容

1. 講師：村上病院 健康診断科 医師 田中 弦
2. 芙蓉会グループ施設紹介
3. 健康チェック
血圧測定・骨密度測定・血管年齢測定
体重体組成測定・認知機能検査

日時・場所

1月20日（金）10:00～12:00
青森市横内市民センター2階 多目的室

お申し込み
お問い合わせ

医療法人芙蓉会 地域サービス部
017-764-1815 担当 穴水 福井

平成 28 年度

村上病院 糖尿病教室のお知らせ



糖尿病教室は
村上病院2階会議室で行っています



1/13 金 10:00～10:30	「おやつ摂り方のコツ」 管理栄養士 工藤 慶子	「運動をしよう!!」 作業療法士 相馬 史弥
2/10 金 10:00～10:30	「糖尿病と肥満 ～太りすぎはなぜ悪い～」 糖尿病専門医 増田 光男	「日本糖尿病協会と 当院の患者友の会」 看護師 小泉 恵
3/10 金 10:00～10:30	「ヘモグロビン A1c について」 臨床検査技師 山田 明美	「インスリンの働き」 薬剤師 三浦 可央子



医療法人 芙蓉会のホームページをご活用ください

- 各施設情報・活動報告・ブログ
- イベント情報 ■求人情報 など

随時更新中 <http://www.fuyoukai.or.jp/>

QRで

簡単
アクセス

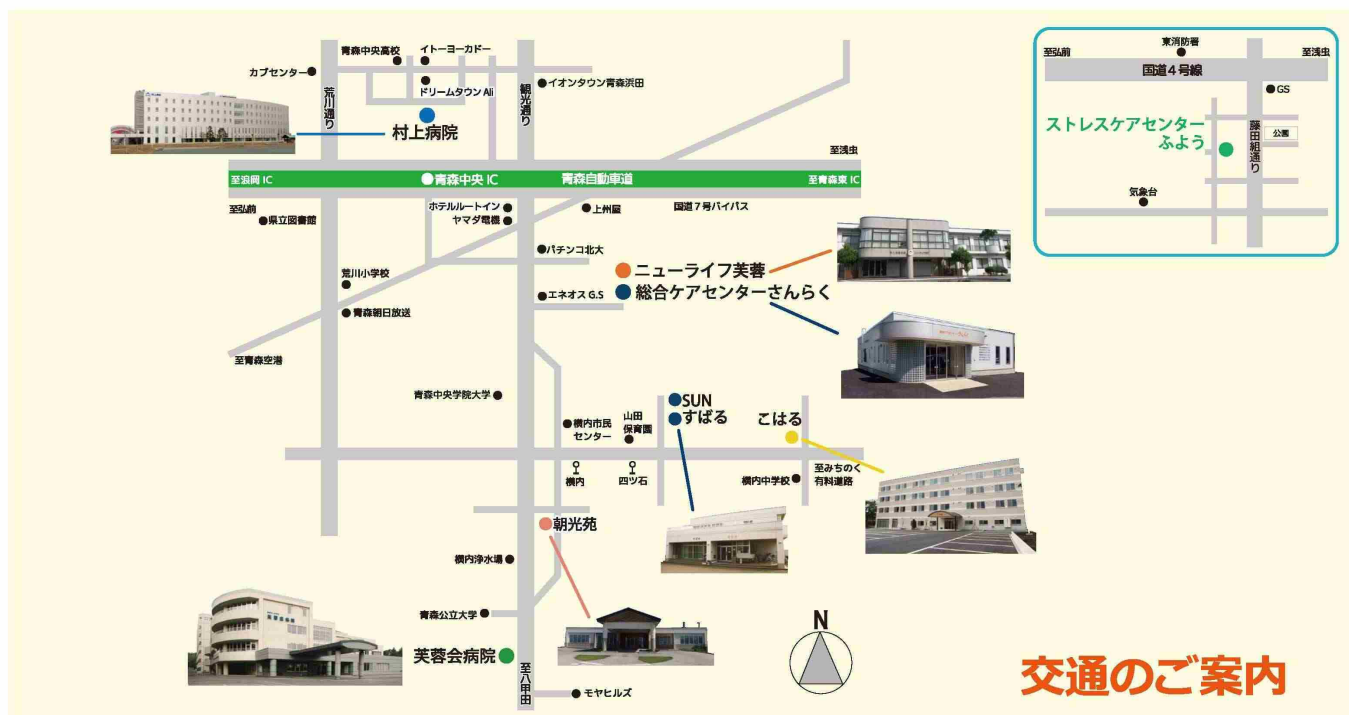


芙蓉会

検索

芙蓉会グループのネットワーク

一人ひとりの患者様、利用者様の状況に合わせた医療・介護・福祉サービスを提供できるように、各施設が互いに協力し合うネットワークを結んでおります。



■ 芙蓉会病院	青森市大字雲谷山山吹 93-1	TEL:017-738-2214	FAX:017-738-2249
■ 村上病院	青森市浜田 3 丁目 3-14	TEL:017-729-8888	FAX:017-729-8887
■ 介護老人保健施設 ニューライフ芙蓉	青森市妙見 3 丁目 11-14	TEL:017-728-2200	FAX:017-728-2203
■ 総合ケアセンター さんらく	青森市妙見 3 丁目 11-14	TEL:017-728-2201	FAX:017-728-3452
【グループ施設】			
■ 住宅型有料老人ホーム こはる	青森市大字四ツ石字里見 76-1	TEL:017-728-1226	FAX:017-728-1227
■ 特別養護老人ホーム 朝光苑	青森市横内字亀井 245-1	TEL:017-764-5117	FAX:017-764-5118
■ ストレスケアセンター ふよう	青森市花園 1 丁目 25-20	TEL:017-718-2566	FAX:017-718-1533

本誌のお問合わせ：地域サービス部 017-764-1815 kouhoufuyou@fuyoukai.or.jp